

平成30年度調査研究成果の報告会 挨拶

令和元年7月12日

幌延深地層研究センター所長 山口 義文

- 幌延深地層研究センター所長を務めております山口と申します。
- 本日はお忙しい中、幌延深地層研究計画 平成30年度調査研究成果の報告会に足をお運びいただき、ありがとうございます。
- さて、当センターにおいては、機構の第3期中長期計画に基づいて策定した平成30年度調査研究計画に沿って、着実に調査研究を進め、成果を挙げる事が出来ました。これも、幌延町をはじめとする地域の皆さまのご理解、ご支援の賜物と深く感謝しております。
- この成果についての報告書が完成しましたので、本日、その概要を報告させていただきます。
- いずれにしても、機構の事業の実施においては、幌延町および北海道との間で取り交わした三者協定が大前提ですので、「放射性廃棄物を持ち込まない」、「研究が終わったら地下の施設は埋め戻す」といった約束をしっかりと守りながら公明正大に、かつ最大限の成果が得られるように進めていければと考えています。
- それでは、平成30年度の調査研究成果を報告させていただきますので、忌憚のないご意見等いただければと思います。
- 今後とも、安全を第一に情報公開を徹底させながら、着実に研究開発を進めていきますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。